

中期経営計画

Kirayaka Financial Group

きらやか銀行第1次中期経営計画(平成19年度～21年度)

心の通うベストコンサルティングバンク ～革新と創造～

きらやか銀行は、これまで培った営業基盤や身近で暖かく面倒見の良い営業スタイルを大事にしていく一方で、従来のビジネスモデルを改革し、更に高度で先進的なご提案ができる銀行を目指すべく、第1次中期経営計画「心の通うベストコンサルティングバンク～革新と創造～」を策定いたしました。

本中期経営計画の着実な実行により、これまでになかった新しい銀行“心の通うベストコンサルティングバンク”を創造していきます。

基本方針

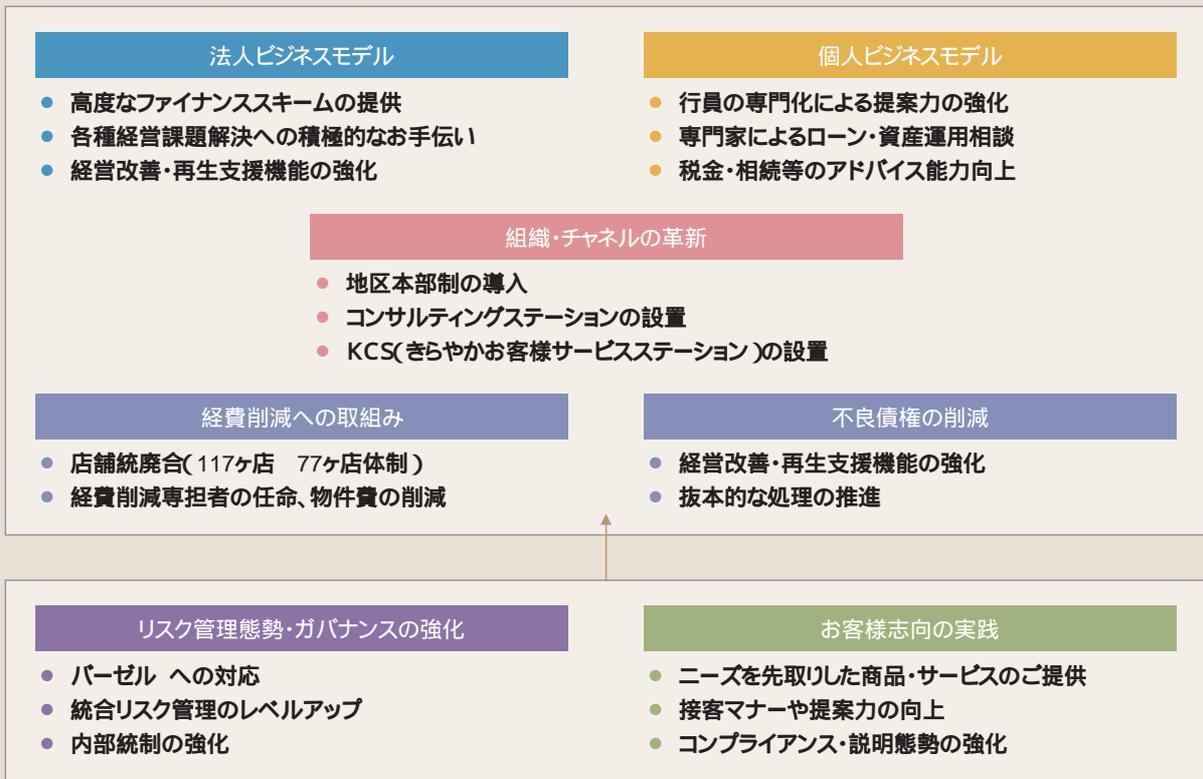
- お客様の視点に立ち、業務・サービスを改革
- 高付加価値業務・サービスを強化し収益力を増強
- 経営資源(ヒト・モノ・カネ・情報)を「最も効率的に」「最も効果的に」再配分
- 経営管理の高度化による信頼性の向上

計数目標(平成22年3月期)

コア業務純益	60億円
当期純利益	30億円
自己資本比率	8.41%



基本戦略



中計最終年度に目指す姿 = “心の通うベストコンサルティングバンク”

- 中小企業・個人のお客様から最も身近に相談される銀行(変わらないもの = 心の通う銀行)
- お客様が真に望まれる高度で先進的なご提案ができる銀行(変えていくもの = ベストコンサルティングができる銀行)
- 高い収益力と安定した経営基盤を持つ銀行

中期経営計画

Kirayaka Financial Group

組織・チャネルの革新

地区本部制の導入

当行の営業エリアを9つに分け、各エリアに地区本部を設置しました。地域の特性に応じた営業展開を図るとともに、従来の本部権限を地区本部に委譲することにより、これまで以上に柔軟でスピーディーなご対応が可能となります。



コンサルティングステーションの設置

各地区にコンサルティングステーションを設置し、スペシャリスト(LA:ライフプランアドバイザー)が個人ローンや資産運用相談にご対応します。(詳細につきましては33ページをご覧ください)



KCS(きらやかお客様サービスステーション)の設置

KCS(きらやかお客様サービスステーション)を設置し、インバウンドコール、FB、IBのサポート態勢を強化するとともに、データベースを活用し積極的なアウトバウンドコールによる営業を展開していきます。

テレホンバンキング

- キャンペーンや各種サービスのご案内
- セミナー開催のご案内
- 定期預金・投資信託取引サービス
- 振替・振込サービス …

FB・IB

- ファームバンキング、インターネットバンキングのサポート業務





法人ビジネスモデル

スペシャリスト (SP) の育成・配置

法人専担渉外行員、新規開拓専担任員、業種スペシャリストの配置により提案力を一層強化し、高度なファイナンススキームをご提供していきます。また、法人ソリューションスペシャリストを配置しお取引先の各種経営課題の解決を積極的にお手伝いしていくほか、地域経済活性化のために経営改善、再生支援機能を一層強化していきます。

営業店・地区本部	法人専担渉外行員
	新規開拓専担任員
本部	業種SP
	法人ソリューションSP
	経営改善SP

- 提案力のより一層の強化
- 高度なファイナンススキームのご提供
- 各種経営課題 (M&A、ISO取得、事業承継等) 解決への積極的なお手伝い
「中小企業診断士による企業診断」
「IT関連コンサルティング」等
- 経営改善・再生支援機能の強化

個人ビジネスモデル

スペシャリスト (SP) の育成・配置

個人専担渉外行員・個人ソリューションスペシャリストの配置により、提案力を一層強化していきます。また、コンサルティングステーションにLA (ライフプランアドバイザー) を配置し、より付加価値の高いご提案をしていきます。

営業店	個人専担渉外行員
地区本部	LA (ライフプランアドバイザー)
	● ローン担当 ● 預り資産担当
本部	個人ソリューションSP

- 個人専担渉外の配置によるきめ細やかなご対応
- 個人ローン担当LA、預り資産担当LAによる専門的なご提案 (税金・相続相談等)
- 本部ソリューションスペシャリストによる高度なご提案

経費削減への取り組み

ランチ・イン・ランチ、店舗統廃合

合併効果を早期に実現するために、本年7月よりランチ・イン・ランチ (店舗内店舗) を実施します。ランチ・イン・ランチ、店舗統廃合を並行して進め、平成20年8月までに実質78ヶ店体制とします。

平成20年4月より移管を伴う店舗統廃合を開始します。既無人化店を含め、平成21年10月までに全て終了し、店舗数を現在の117ヶ店から77ヶ店に集約します。

店舗統廃合の概要



- 原則として、近隣店舗同士を対象に統廃合を実施
- お客様の利便性・サービスの低下が生じないよう、十分に配慮